

別 紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番 号	措 置 名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	三笠市立保育所運営事業	三笠市	7,490,600	4,775,000	

(注) 事業が2つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番 号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
1	地域活性化措置	三笠市立保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		三笠市		
交付金事業実施場所	三笠保育所（三笠市若松町14番地1）、三葉保育所（三笠市萱野127番地9）			
交付金事業の概要	保育士の人件費 6名分			
総 事 業 費	7,490,600円	交 付 金 充 当 額	4,775,000円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,775,000円	
交付金事業の成果及び評価	安心して子どもを産み育てることができる環境をつくり当該施設の安定した維持運営を図ることができた。 (入所児童数 三笠保育所 59名、三葉保育所 38名)			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約				
	契 約 の 目 的	契 約 の 方 法	契 約 の 相 手 方	契 約 金 額
	人件費	雇用	—	7,490,600円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
来年度以降も安心して子どもを産み育てる環境をつくるサービスを提供する役割を果たす当該施設を維持運営していくことが必要である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		予定なし		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。  
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。  
(3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。  
(4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。  
(5) 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。  
(6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。